

不審者緊急対応マニュアル（学校侵入時）

東 沢 小 学 校

不 審 者 侵 入

侵 入 を 防 ぐ

- 職員室のモニターで、来校者を常時感知する。
- 不審者への声がけ → 「どちら様ですか？ どうしましたか？」「ご案内しますのでお待ちください。」
「校長室へどうぞ。」
～ 制止を聞かずに、不審者侵入 ! ～

【校内放送】

「大きな荷物が1年教室に届きました。男の先生は、すぐ運ぶのを手伝ってください！」

児 童 へ の 避 難 指 示

○大声で避難指示

- 進入路、出入口の遮蔽
- 児童の確認→健常者・負傷者の確認

侵入者のいない方向へ

- 1年生は、テラスから外に出て、職員室わきの入口から中に入り、校長室へ避難する。
→ 校長室で待機
<担任は最後尾から全員の安否を確認>

- 担任は児童の避難誘導を行う。
 - ①教室等の扉を閉めて安全を確保する。
 - ②ロッカー等でバリケードを築く。
 - ③避難誘導放送まで待機する。
- 特別教室では、その場で待機
 - ①ドアを棒などで押さえ、バリケードを築く。
 - ②避難誘導まで待機する。
- ～その後、避難誘導に従う。～

防 御 と 対 峙 < 男 性 職 員 >

- さすまた、または、児童のイス、消火器等をもって対峙
- 防御が必要な場合は、さすまたで。

110番通報 < 女 性 職 員 等 >

- 児童を安全な所へ集約
→ 負傷者手当
→ 必要場合は119番通報
- 児童の心のケア

対 峙

身 柄 の 確 保

警察の到着まで、時間をかせぐ。対峙のまま待つ。

「1年教室の荷物の移動が終わりました。」
「校舎内にいるみなさんは、グラウンド（または体育館）へ移動しましょう。」

あこや町交番等から

警察官到着！

警察への引き渡し

児童を、グラウンド、または、体育館へ誘導し、避難させる。児童の心のケアを図る。

避 難 解 除

避 難 後 の 対 応

児童の被害状況の確認と報告

< 教 頭 他 >

- 山形市教育委員会等へ報告
- 保護者や地域からの問い合わせへの対応
- 近隣学校への連絡
- マスコミ対応 □保護者へ連絡メール配信

防犯計画の改善等

- 不審者対応計画の見直しと改善
- 不審者出現に係る安全指導の徹底

児童対応<担任等>

- 児童の安全維持確保
・心のケア ・負傷対応
- 保護者への連絡
<連絡事項最終決定=校長・教頭>
緊急連絡メールの発信

- ①状況概要報告
- ②帰宅不可の場合の対応
- ③連絡がつかない場合

保護者への引き渡し

- 時間が経過しても帰宅不可の場合
・家庭からのお迎え → 保護者また家族へ引き渡す。
- 連絡がつかない場合
・学校待機(保護者と共通理解済み) → 避難継続

地区への連絡と報告 → 近隣住民、あこや町交番(TEL 622-4413)、関係機関及び関係者